

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、外国人入学試験、社会人入学試験の3つに区分して実施します。
- (2) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。
- (4) 下記のことをすると不正行為となることがあります。

【筆記試験】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または試験場前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 5) 控室または試験場前において無用な会話をすること。
- 6) 控室または試験場前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

2) 区分別入学試験期日、方法

【専攻（コース）】：法学政治学（アカデミック・コース）

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般	第1次選考 (筆記試験) ※1	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 英・独・仏から1科目選択 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)
外国人	第1次選考 (筆記試験)	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 11:30～13:10 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)
社会人	第1次選考 (筆記試験)	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)

【専攻（コース）】：法学政治学（プロフェッショナル・コース）

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般 ・ 外国人 ・ 社会人	第1次選考 書類審査	—	—	—
	第2次選考 (口頭試問)	2026 年 2 月 21 日 (土)	口頭試問 ※6	6 号館 4 階 6405 教室 (控室)

- ※1 本学法学部を 2022 年 9 月から 2026 年 3 月までに卒業または卒業見込みの者には、外国語および専門科目の免除制度があります。ただし、専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目の筆記試験について**筆記試験免除制度は適用されません。**

筆記試験免除申請期間： 2025 年 11 月 19 日 (水) ～11 月 21 日 (金)

筆記試験免除制度の詳細については、以下 Web サイトの「筆記試験の免除兼申請書について」を確認してください。
(https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_law/)

- ※2 外国語の試験には語学辞書 1 冊（たとえば英和、和英など）の使用を許可します。ただし、書き込みのある語学辞書・用語辞典・電子辞書の使用は認めません。
- ※3 専門科目の答案はペンまたはボールペン書きとします(外国語は鉛筆の使用を可とします)。また、専門科目において六法の使用を許可する場合は、本学で貸与します(持ち込み六法の使用不可)
- ※4 専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目(英・独・仏から 1 科目選択。試験時間は 100 分)を課す。
- ※5 専門科目は下記の科目の中から、**志願者が本研究科で専攻しようとする科目（専攻予定科目）を含むこととします。**
憲法・民法・刑法・商法・行政法・刑事訴訟法・倒産法・租税法・経済法・労働法・知的財産法・国際法・国際私法・国際経済法・法哲学・英米法・ドイツ法・フランス法・現代政治理論・アメリカ政治論・アジア政治論・日本政治史・日本政治思想史・欧州政治思想史・国際政治・ヨーロッパ政治論・行政学・政治過程論。
- ※6 **集合時間については、第 1 次選考合格者発表時に本学 Web サイト上に掲載します。**